

主催 NPO法人グラウンドワーク三島

三島梅花藻の里・ワンデイチャレンジ

2026年6月4日・木曜日・午前9時半から開催

2026年6月3日(水)NHK 静岡「たっぴい静岡」「みーつけた」で紹介

三島梅花藻（ミシマバイカモ）は、「清流のバロメーター」で絶滅危惧種の水中花です。かつて三島市内の湧水河川に多く自生していましたが、1960年頃からの湧水減少と水質悪化により消滅してしまいました。

グラウンドワーク三島は、三島梅花藻を保護するために1995年から三島市南本町・佐野美術館所有の湧水池を借り、育成・増殖基地として「三島梅花藻の里」を整備しました。

また、「三島梅花藻の里」に隣接する「緑と水の杜」は、三島梅花藻の里の貴重な水源地ですが、2014年に、不動産会社に土地を買収され、宅地分譲の工事が進み、この湧水地が消滅の危機にさらされました。そこで、本会は、この湧水地を保護保全するために「泉トラスト運動」をスタートさせ、募金・署名活動を展開し、三島市によって土地を買い戻していただき三島梅花藻の里と一体化させた「湧水公園」として整備しました。



三島梅花藻の里



緑と水の杜

今回は、水中花・三島梅花藻の白い花々が咲き乱れる生息地・湧水地に入り、ほうきで葉に付着したヌク・汚れを洗い流します。この作業が途切れると酸素不足になり、三島梅花藻は赤く変色して枯れてします。この場所は、三島市内の観光スポットとして評価され、国内外から多くの来訪者が訪れており、適切な維持管理が求められています。作業は軽作業です。市民の力で貴重な三島の水の宝物・清流のシンボル「三島梅花藻」を大切に守り、育てていきましょう！

皆様の参加をお待ちしております。

日時 2026年6月5日(木)

9:30~10:30

場所 佐野美術館・三島梅花藻の里

内容 三島梅花藻の清掃作業

持ち物 飲み物、タオル、帽子など

服装 野外作業に適した服装

申込み 自由参加・当日参加大歓迎

駐車場はあります



【集合・作業場所】
三島梅花藻の里



【問合せ先】NPO法人グラウンドワーク三島（担当：美和）

〒411-0857 静岡県三島市芝本町 6-2 TEL: 055-983-0136 FAX: 055-973-0022

Eメール: info@gwmishima.jp

URL: http://www.gwmishima.jp/